

# Europe Indicators

発表日: 2021年4月23日(金)

## 欧州経済指標コメント: 4月ユーロ圏PMI速報

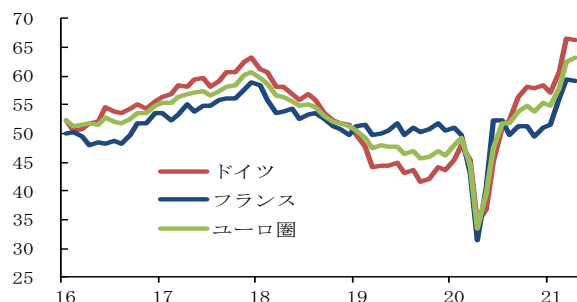
～雇用改善と行動制限緩和で今後はサービス業の回復が加速へ～

第一生命経済研究所 調査研究本部 経済調査部

首席エコノミスト 田中 理 (TEL: 03-5221-4527)

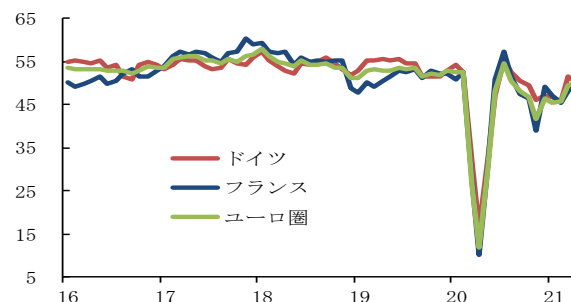
- 4月のユーロ圏総合PMIの速報値は53.7と、5ヵ月振りに好不況の分岐点である50を上回った前月の53.2から一段と改善し、昨年7月以来の高水準を記録した。総合PMIを構成する2項目の内訳は、製造業の産出指数（製造業PMIの構成項目の1つ）が、前月：63.3→今月：63.4と改善モメンタムが僅かに加速するなか、サービス業活動指数（サービス業PMI）が49.6→50.3と8ヵ月振りに50超を回復した。国別にはドイツで前月に過去最高を更新した製造業（66.6→66.4）が僅かに鈍化、サービス業（51.5→50.1）も改善にブレーキが掛かった。フランスでは前月に2000年央以来の高水準を記録した製造業（59.3→59.2）が僅かに鈍化した一方、サービス業（48.2→50.4）が8ヵ月振りに50超を回復した。ここから逆算して、イタリアやスペインを中心としたその他のユーロ圏の計数は、製造業・サービス業ともに前月から改善した模様。
- ドイツやフランスで感染者が高止まりするなか、海外景気の回復とワクチンの接種ペース加速などを背景に、企業の業況判断が一段と上向いている。感染者がピークアウト傾向にあるイタリアが近く行動制限を緩和することを発表しており、フランスも来月から段階的な行動制限の解除を計画している。今月の計数では、国別・業種別ともに雇用判断の改善も目立つ。ユーロ圏の雇用判断は製造業（54.8→57.0）が2018年2月以来、サービス業（51.1→52.2）が昨年2月以来の水準を回復。経済活動再開とともに今後はサービス業の業況改善も加速しそうだ。

■ユーロ圏：製造業PMI



出所：IHS Markit

■ユーロ圏：サービス業PMI



出所：IHS Markit

■購買担当者指数（PMI、季節調整済み）

	2020				2021				2020				2021			
	2Q	3Q	4Q	1Q	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月		
ユーロ圏 総合産出指数	31.3	52.4	48.1	49.9	54.9	51.9	50.4	50.0	45.3	49.1	47.8	48.8	53.2	53.7		
ユーロ圏 製造業購買担当者指数	40.1	52.4	54.6	58.4	51.8	51.7	53.7	54.8	53.8	55.2	54.8	57.9	62.5	63.3		
ユーロ圏 サービス業業況指数	30.3	51.1	45.0	46.9	54.7	50.5	48.0	46.9	41.7	46.4	45.4	45.7	49.6	50.3		
ドイツ 総合産出指数	32.3	54.8	52.9	53.1	55.3	54.4	54.7	55.0	51.7	52.0	50.8	51.1	57.3	56.0		
ドイツ 製造業購買担当者指数	38.8	53.2	58.1	61.5	51.0	52.2	56.4	58.2	57.8	58.3	57.1	60.7	66.6	66.4		
ドイツ サービス業業況指数	32.0	52.9	47.5	48.0	55.6	52.5	50.6	49.5	46.0	47.0	46.7	45.7	51.5	50.1		
フランス 総合産出指数	31.6	52.5	45.9	48.2	57.3	51.6	48.5	47.5	40.6	49.5	47.7	47.0	50.0	51.7		
フランス 製造業購買担当者指数	41.5	51.1	50.7	55.7	52.4	49.8	51.2	51.3	49.6	51.1	51.6	56.1	59.3	59.2		
フランス サービス業業況指数	30.7	52.1	44.8	47.0	57.3	51.5	47.5	46.5	38.8	49.1	47.3	45.6	48.2	50.4		

出所：IHS Markit

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所調査研究本部経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命保険ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

